

今月号は

- 小川地区アンケート集計結果
- 小川地区アンケートの疑問、質問から(1)
- 事業費の概要
- 小川地区加入希望調査を中心にお届けします。

「いつでも、どこでも、何でも、誰でも、がITの恩恵を」

ユビキタス社会の実現を目指して

平成21年4月 ケーブルテレビが生まれ変わります

～那珂川町ケーブルテレビ高度化事業～

Vol.13

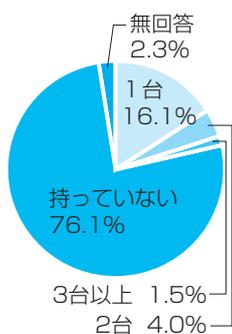
結果  
①小川地区アンケート集計

7月から8月にかけて小川地区住民を対象に行った「ケーブルテレビ高度化事業に関する小川地区アンケート」の集計がまとまりました。

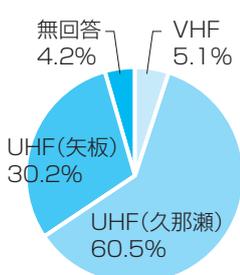
アンケートは、2,092世帯に配布し、回答率22・6%で473世帯から回答がありました。以下に主な結果をお知らせします。

テレビ・アンテナについて

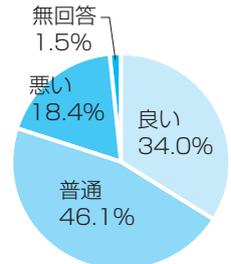
○デジタルテレビの所有率  
(限定設問)



○アンテナの種類

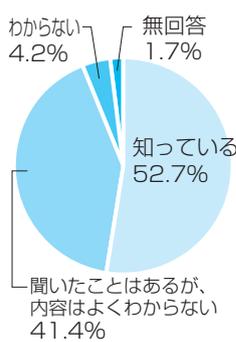


○画像状態

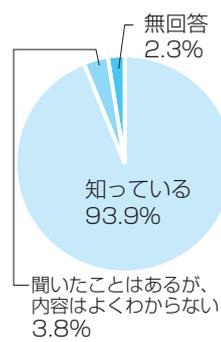


地上デジタル放送について

○地上デジタル放送の認知度

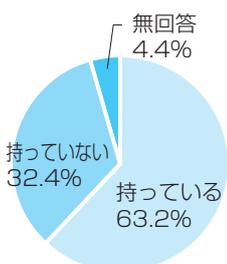


○地上デジタル放送とテレビ

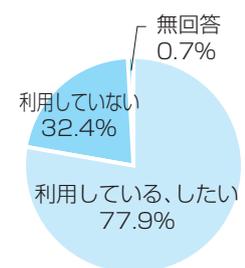


インターネットについて

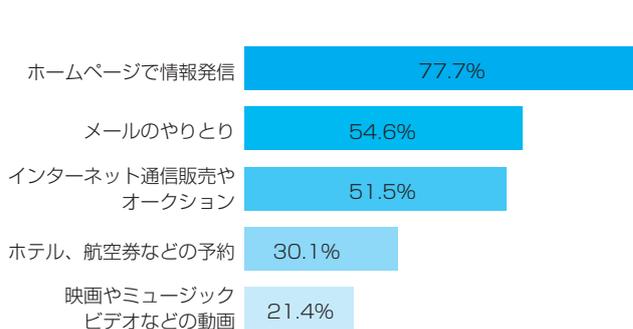
○パソコン所有率



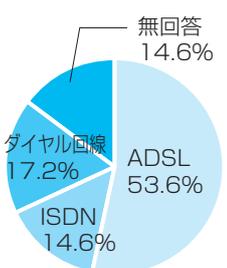
○インターネット利用率  
(限定設問)



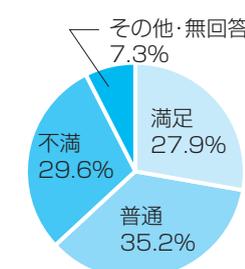
○インターネットの利用目的  
(限定設問・複数回答)



○接続回線の種類  
(限定設問)

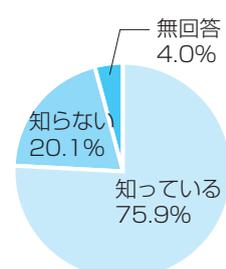


○接続回線の満足度  
(限定設問)

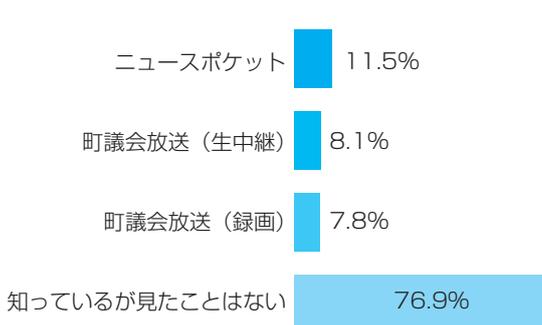


○CTB認知率

CTBについて

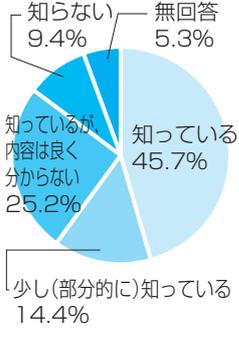


○自主放送番組の視聴  
(限定設問・複数回答)



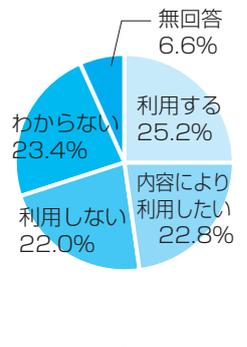
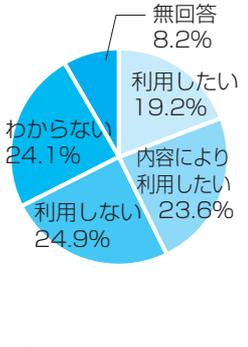
## ケーブルテレビ 高度化事業について

○ケーブルテレビ高度化事業 認知度



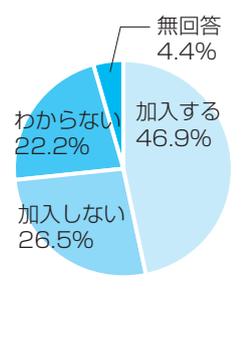
○バックチャンネル利用料金 平均月額料金 8・4チャンネル

○インターネット利用希望率 1、2、5、3円



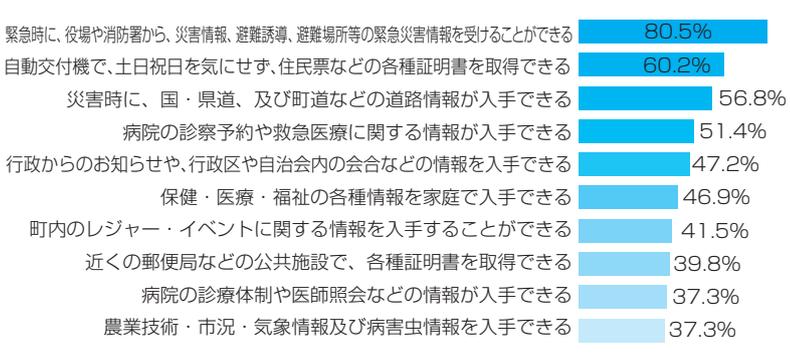
※アンケートにご協力ありがとうございました。

○新しいケーブルテレビへの加入希望率



## 必要な情報について

○町内の情報化を進めていく上での必要な情報上位10項目 (複数回答)



## ②小川地区アンケートでの 疑問、質問にお答えします。(第1回)

**Q1** 現在のアナログ放送で不自由はしていない。デジタル化をする必要はないと思うか？

**A1** 放送のデジタル化は国が進めているもので、全国一律に対応しなければならないものです。

アナログ放送で十分だと思っ  
ていても、平成23年7月には、  
地上デジタル放送だけになって  
しまします。そのためにも、  
ケーブルテレビ高度化事業に  
よりデジタル化に対応してい  
こうとするものです。



**Q2** いくら国策とはいえ、放送のデジタル化に町が多額な費用をかけて対応しなければならぬ理由は？また、小川に拡張する理由は？

**A2** ケーブルテレビ高度化

事業は、テレビを見るためのものと考えている町民の方もいますが、テレビ視聴は目的の一つであり、そのためだけに整備するものではありません。その目的は、

① 那珂川町としての一体性の確立

② 情報通信技術を利用し、自宅での行政サービスを利用

③ 行政サービス向上のために、地域通信網(イントラネット)を構築

④ 地上デジタル放送への対応

⑤ 情報格差(デジタルデバイド)の解消

の5つであり、まずは、行政サービスを「いつでも、どこでも、誰でも」が利用できる環境(ユビキタス社会)を整備し、家庭にあるテレビを活用して見るテレビから使うテレビにしていこうとするものです。

このために、馬頭地区の施設を一新し、併せて小川地区にも拡張することによって、那珂川町としての一体化を図り、地域間の情報格差を解消し、地上デジタル放送にも対応しようとするものです。

**Q3** 「ケーブルテレビ」ってどういうものなの？地方(田舎)の放送？

**A3** ケーブルテレビは、電話線のように線(ケーブル)を使って安定したテレビ放送電波を家庭にお届けするとともに、インターネットやIPTV電話等の様々なサービスを提供するものです。

テレビを見る場合、個人でアンテナを立ててテレビ放送電波を受信しますが、ケーブルテレビでは、集合アンテナで良質な電波を受けて、ケーブルで各家庭に流します。ので、アンテナが不要となります。鮮明な画像を見ることが出来ます。

ケーブルテレビは当初、山間部の難視聴解消を目的に始まりましたが、最近では、都市部を中心に、テレビ放送の配信に加えてインターネットによる情報の取得やコミュニティの手段として利用されるケーブルテレビが広がっています。

県内では、宇都宮市や佐野市、栃木市、足利市、小山市、鹿沼市、真岡市、茂木町にあり、都市型ケーブルテレビと